

アリアンツ・リスクバロメーター

2021 年別冊

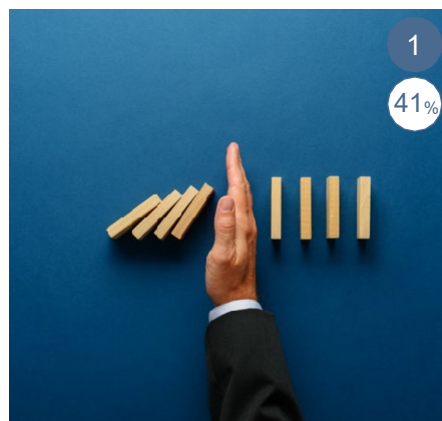
92ヶ国、2,769人のリスクマネジメント専門家からの回答

- 02 最重要のビジネスリスク：グローバル
- 03 最重要のビジネスリスク：ヨーロッパ、南北アメリカ、アジア太平洋、アフリカ／中東
- 27 最重要ビジネスリスク：業種別
- 34 最重要ビジネスリスク：企業規模別

2021年の最重要ビジネスリスク

ランキングの変化は、パーセンテージの前年比ではなく、ランキング位置の前年比によって決定されています。

ランキング		割合 (%)	2020年 ランキング	傾向
1	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	41%	2 (37%)	▲
2	パンデミック発生（例：健康や労働力の問題、移動の制限） ¹	40%	17 (3%)	▲
3	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰）	40%	1 (39%)	▼
4	市場動向（例：変動性、競争の激化/新規参入、M&A、市場停滞、市場変動） ²	19%	5 (21%)	▲
5	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、ブレグジット、ユーロ圏解体）	19%	3 (27%)	▼
6	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震、山林火災）	17%	4 (21%)	▼
7	火災/爆発	16%	6 (20%)	▼
8	マクロ経済の動向（例：金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ） ³	13%	10 (11%)	▲
9	気候変動/天候の不安定化	13%	7 (17%)	▼
10	政治リスク/暴力（例：政情不安、戦争、テロ、市民騒動、暴動、略奪）	11%	11 (9%)	▲
11	新技術（例：人工知能、自動運転車、3Dプリンティング、IoT、ナノテクノロジー、ブロックチェーンなどの影響） ⁴	9%	9 (13%)	▼
12	レピュテーションやブランド価値の喪失（例：世論の批判）	9%	8 (15%)	▼
13	熟練労働力の不足	8%	12 (9%)	▼
14	盗難、詐欺、腐敗	7%	15 (7%)	▲
15	基幹インフラの破綻（例：電力供給の混乱） ⁵	5%	13 (8%)	▼
16	製品回収、品質管理、連続欠陥	5%	14 (8%)	▼
17	環境リスク（例：汚染）	5%	16 (7%)	▼
	その他	3%		



- 1 パンデミック発生は、実回答数ではサイバーインシデントを上回ります。
- 2 市場動向は、実回答数では法規制変化を上回ります。
- 3 マクロ経済の動向は、実回答数では気候変動を上回ります。
- 4 新技術は、実回答数ではレピュテーションの喪失を上回ります。
- 5 基幹インフラの破綻は、実回答数では製品リコールと環境リスクを上回ります。

KEY

- ▲ 2020年よりもリスクが高い
- ▼ 2020年よりもリスクが低い
- 2020年から変化なし
- (1) 2020年のリスクランキング%

出典：Allianz Global Corporate & Specialty

第10回となる今回のアリアンツ・リスクバロメーター調査は、アリアンツのお客様（グローバルに事業展開する企業）、ブローカー、および各種業界団体を対象に行ったもので、Allianz Global Corporate & Specialty (AGCS) をはじめとするアリアンツグループ会社のリスクコンサルタント、アンダーライター、上級マネジャー、およびクレーム専任者も調査に参加しています。数字は、2,769人の回答者から寄せられた全調査回答数の中で回答者が選んだリスクの数をパーセンテージで表したものです。また、回答者は業種ごとにリスクを最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

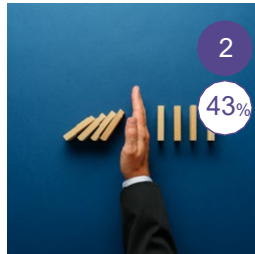
▼アリアンツ・リスクバロメーター2021レポートと分析方法をすべて見る



ヨーロッパにおける最重要ビジネスリスク



1 44%
⊖ 2020: 1 (45%)
サイバーインシデント
(例: サイバー犯罪、IT 障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰)



2 43%
⊖ 2020: 2 (42%)
事業中断
(サプライチェーンの混乱を含む)



3 42%
⬆️ **NEW**
パンデミック発生
(例: 健康や労働力の問題、移動の制限)



4 22%
⬆️ 2020: 3 (33%)
法規制変化
(例: 貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、ブレグジット、ユーロ圏解体)



5 20%
⬆️ 2020: 4 (22%)
市場動向
(例: 変動性、競争の激化/新規参入、M&A、市場停滞、市場変動)



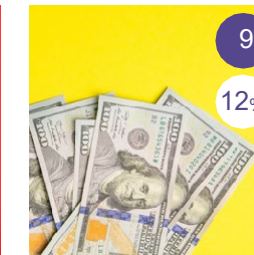
6 16%
⊖ 2020: 6 (19%)
自然災害
(例: 暴風雨、洪水、地震、山林火災)



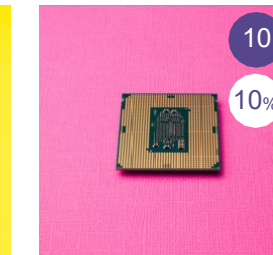
7 15%
⬆️ 2020: 5 (20%)
火災/爆発



8 14%
⬆️ 2020: 9 (13%)
気候変動/天候の不安定化



9 12%
⬆️ 2020: 10 (13%)
マクロ経済の動向
(例: 金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ)



10 10%
⬆️ 2020: 8 (14%)
新技術
(例: 人工知能、自動運転車、3D プリンティング、IoT、ナノテクノロジー、ブロックチェーンなどの影響)

出典: Allianz Global Corporate & Specialty.

数字は、そのリスクが選択された頻度を各地域における全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者: 1,278 人

また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

NEW: 新たにトップ10に登場したリスク



オーストリアにおけるリスクトップ10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国における全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者：26人

また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2020年 ランキング	傾向
1	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	58%	1 (49%)	⊖
2	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰）	50%	1 (49%)	⬇
3	パンデミック発生（例：健康や労働力の問題、移動の制限）	38%	NEW	⬆
4	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、ブレグジット、ユーロ圏解体）	19%	3 (46%)	⬇
5	気候変動/天候の不安定化	15%	10 (12%)	⬆
5	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震、山林火災）	15%	5 (20%)	⊖
5	新技術（例：人工知能、自動運転車、3Dプリンティング、IoT、ナノテクノロジー、ブロックチェーンなどの影響）	15%	6 (17%)	⬆
8	マクロ経済の動向（例：金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ）	12%	NEW	⬆
8	市場動向（例：変動性、競争の激化/新規参入、M&A、市場停滞、市場変動）	12%	6 (17%)	⬇
10	基幹インフラの破綻（例：電力供給の混乱）	8%	6 (17%)	⬇



ベルギーにおけるリスクトップ10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国における全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者：16人

また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2020年 ランキング	傾向
1	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰）	50%	1 (52%)	⊖
2	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	44%	2 (48%)	⊖
2	パンデミック発生（例：健康や労働力の問題、移動の制限）	44%	NEW	⬆
4	マクロ経済の動向（例：金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ）	25%	5 (16%)	⬆
4	市場動向（例：変動性、競争の激化/新規参入、M&A、市場停滞、市場変動）	25%	5 (16%)	⬆
6	火災/爆発	19%	5 (16%)	⬇
6	熟練労働力の不足	19%	5 (16%)	⬇
8	気候変動/天候の不安定化	13%	NEW	⬆
8	レピュテーションやブランド価値の喪失（例：世論の批判）	13%	NEW	⬆
8	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震、山林火災）	13%	5 (16%)	⬇



ブルガリアにおけるリスクトップ10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国における全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者：68人

また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2020年 ランキング	傾向
1	パンデミック発生（例：健康や労働力の問題、移動の制限）	57%	NEW	▲
2	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	35%	3 (35%)	▲
3	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、ブレグジット、ユーロ圏解体）	31%	1 (41%)	▼
4	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰）	22%	6 (18%)	▲
5	マクロ経済の動向（例：金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ）	21%	10 (12%)	▲
5	熟練労働力の不足	21%	3 (35%)	▼
7	火災/爆発	18%	5 (29%)	▼
7	市場動向（例：変動性、競争の激化/新規参入、M&A、市場停滞、市場変動）	18%	6 (18%)	▼
9	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震、山林火災）	12%	NEW	▲
9	政治リスク/暴力（例：政情不安、戦争、テロ、市民騒動、暴動、略奪）	12%	NEW	▲



クロアチアにおけるリスクトップ10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国における全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者：35人

また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2020年 ランキング	傾向
1	パンデミック発生（例：健康や労働力の問題、移動の制限）	54%	NEW	▲
2	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰）	31%	2 (42%)	＝
3	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、ブレグジット、ユーロ圏解体）	26%	1 (53%)	▼
3	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震、山林火災）	26%	4 (26%)	▲
3	熟練労働力の不足	26%	6 (21%)	▲
6	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	23%	9 (11%)	▲
7	レピュテーションやブランド価値の喪失（例：世論の批判）	11%	NEW	▲
7	マクロ経済の動向（例：金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ）	11%	4 (26%)	▼
7	市場動向（例：変動性、競争の激化/新規参入、M&A、市場停滞、市場変動）	11%	3 (32%)	▼
7	新技術（例：人工知能、自動運転車、3Dプリンティング、IoT、ナノテクノロジー、ブロックチェーンなどの影響）	11%	NEW	▲



NEW : デンマークにおけるリスクトップ10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国における全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者：34人

また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)
1	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	53%
1	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT 障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰）	53%
3	パンデミック発生（例：健康や労働力の問題、移動の制限）	38%
4	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、ブレグジット、ユーロ圏解体）	24%
5	気候変動/天候の不安定化	21%
6	火災/爆発	18%
7	市場動向（例：変動性、競争の激化/新規参入、M&A、市場停滞、市場変動）	15%
8	熟練労働力の不足	12%
9	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震、山林火災）	9%
9	新技術（例：人工知能、自動運転車、3Dプリンティング、IoT、ナノテクノロジー、ブロックチェーンなどの影響）	9%



フランスにおけるリスクトップ10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国における全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者：66人

また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2020年 ランキング	傾向
1	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT 障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰）	50%	1 (49)	⊖
2	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	44%	2 (48)	⊖
3	パンデミック発生（例：健康や労働力の問題、移動の制限）	42%	NEW	⬆️
4	火災/爆発	24%	3 (35)	⬇️
5	レピュテーションやブランド価値の喪失（例：世論の批判）	17%	9 (10)	⬆️
5	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震、山林火災）	17%	4 (30)	⬇️
7	製品回収、品質管理、連続欠陥	15%	5 (18)	⬇️
8	マクロ経済の動向（例：金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ）	14%	NEW	⬆️
9	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、ブレグジット、ユーロ圏解体）	12%	6 (17)	⬇️
9	政治リスク/暴力（例：政情不安、戦争、テロ、市民騒動、暴動、略奪）	12%	7 (13)	⬇️



ドイツにおけるリスクトップ10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国における全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者：282人

また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2020年 ランキング	傾向
1	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	50%	1 (55%)	⊖
2	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰）	48%	2 (44%)	⊖
3	パンデミック発生（例：健康や労働力の問題、移動の制限）	35%	NEW	⊕
4	市場動向（例：変動性、競争の激化/新規参入、M&A、市場停滞、市場変動）	23%	5 (20%)	⊕
5	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、ブレグジット、ユーロ圏解体）	18%	3 (31%)	⊖
6	火災/爆発	17%	4 (23%)	⊖
7	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震、山林火災）	15%	6 (17%)	⊖
8	新技術（例：人工知能、自動運転車、3Dプリンティング、IoT、ナノテクノロジー、ブロックチェーンなどの影響）	14%	7 (16%)	⊖
9	気候変動/天候の不安定化	12%	NEW	⊕
10	製品回収、品質管理、連続欠陥	11%	8 (15%)	⊖



ギリシャにおけるリスクトップ10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国における全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者：28人

また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2020年 ランキング	傾向
1	パンデミック発生（例：健康や労働力の問題、移動の制限）	54%	NEW	⊕
2	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	36%	7 (21%)	⊕
2	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰）	36%	2 (37%)	⊖
4	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震、山林火災）	29%	4 (32%)	⊖
5	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、ブレグジット、ユーロ圏解体）	21%	2 (37%)	⊖
5	気候変動/天候の不安定化	21%	6 (26%)	⊕
5	マクロ経済の動向（例：金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ）	21%	4 (32%)	⊖
8	市場動向（例：変動性、競争の激化/新規参入、M&A、市場停滞、市場変動）	18%	1 (53%)	⊖
9	政治リスク/暴力（例：政情不安、戦争、テロ、市民騒動、暴動、略奪）	14%	8 (16%)	⊖
10	環境リスク（例：汚染）	11%	NEW	⊕



ハンガリーにおけるリスクトップ10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国における全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者：108人

また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2020年 ランキング	傾向
1	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰）	32%	2 (35%)	▲
1	パンデミック発生（例：健康や労働力の問題、移動の制限）	32%	NEW	▲
3	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、ブレグジット、ユーロ圏解体）	29%	1 (42%)	▼
4	市場動向（例：変動性、競争の激化/新規参入、M&A、市場停滞、市場変動）	27%	4 (30%)	＝
5	気候変動/天候の不安定化	20%	7 (16%)	▲
6	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	19%	5 (21%)	▼
7	マクロ経済の動向（例：金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ）	17%	9 (14%)	▲
8	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震、山林火災）	15%	NEW	▲
9	火災/爆発	11%	9 (14%)	＝
9	レピュテーションやブランド価値の喪失（例：世論の批判）	11%	7 (16%)	▼



イタリアにおけるリスクトップ10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国における全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者：69人

また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2020年 ランキング	傾向
1	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰）	54%	2 (49%)	▲
2	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	45%	1 (51%)	▼
3	パンデミック発生（例：健康や労働力の問題、移動の制限）	28%	NEW	▲
4	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震、山林火災）	25%	4 (20%)	＝
5	市場動向（例：変動性、競争の激化/新規参入、M&A、市場停滞、市場変動）	22%	5 (19%)	＝
6	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、ブレグジット、ユーロ圏解体）	20%	5 (19%)	▼
7	気候変動/天候の不安定化	19%	5 (19%)	▼
8	レピュテーションやブランド価値の喪失（例：世論の批判）	13%	3 (29%)	▼
9	火災/爆発	10%	10 (12%)	▲
10	基幹インフラの破綻（例：電力供給の混乱）	9%	NEW	▲



オランダにおける リスクトップ10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国における全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者：23人

また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2020年 ランキング	傾向
1	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	57%	1 (48%)	＝
2	パンデミック発生（例：健康や労働力の問題、移動の制限）	48%	NEW	▲
3	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰）	35%	2 (39%)	▼
4	気候変動/天候の不安定化	17%	7 (17%)	▲
4	マクロ経済の動向（例：金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ）	17%	7 (17%)	▲
4	市場動向（例：変動性、競争の激化/新規参入、M&A、市場停滞、市場変動）	17%	4 (30%)	＝
4	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震、山林火災）	17%	3 (35%)	▼
8	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、ブレグジット、ユーロ圏解体）	13%	5 (26%)	▼
8	火災/爆発	13%	9 (13%)	▲
8	レピュテーションやブランド価値の喪失（例：世論の批判）	13%	6 (22%)	▼



ポーランドにおける リスクトップ10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国における全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者：23人

また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2020年 ランキング	傾向
1	パンデミック発生（例：健康や労働力の問題、移動の制限）	52%	NEW	▲
2	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	43%	1 (54%)	▼
3	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、ブレグジット、ユーロ圏解体）	30%	4 (31%)	▲
4	気候変動/天候の不安定化	26%	7 (15%)	▲
5	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰）	22%	3 (38%)	▼
6	火災/爆発	17%	2 (42%)	▼
6	市場動向（例：変動性、競争の激化/新規参入、M&A、市場停滞、市場変動）	17%	7 (15%)	▲
6	熟練労働力の不足	17%	7 (15%)	▲
9	政治リスク/暴力（例：政情不安、戦争、テロ、市民騒動、暴動、略奪）	13%	NEW	▲
10	レピュテーションやブランド価値の喪失（例：世論の批判）	9%	5 (23%)	▼



ポルトガルにおけるリスクトップ10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国における全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者：32人

また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2020年 ランキング	傾向
1	パンデミック発生（例：健康や労働力の問題、移動の制限）	53%	NEW	▲
2	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	50%	3 (28%)	▲
3	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰）	44%	2 (34%)	▼
4	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震、山林火災）	25%	1 (38%)	▼
5	火災/爆発	22%	9 (16%)	▲
6	気候変動/天候の不安定化	19%	6 (25%)	＝
6	市場動向（例：変動性、競争の激化/新規参入、M&A、市場停滞、市場変動）	19%	3 (28%)	▼
8	レピュテーションやブランド価値の喪失（例：世論の批判）	16%	10 (9%)	▲
8	マクロ経済の動向（例：金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ）	16%	3 (28%)	▼
10	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、ブレグジット、ユーロ圏解体）	9%	8 (19%)	▼



NEW：ルーマニアにおけるリスクトップ10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国における全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者：20人

また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)
1	パンデミック発生（例：健康や労働力の問題、移動の制限）	45%
2	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	30%
3	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、ブレグジット、ユーロ圏解体）	25%
3	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰）	25%
3	火災/爆発	25%
3	マクロ経済の動向（例：金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ）	25%
3	市場動向（例：変動性、競争の激化/新規参入、M&A、市場停滞、市場変動）	25%
8	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震、山林火災）	25%
9	政治リスク/暴力（例：政情不安、戦争、テロ、市民騒動、暴動、略奪）	10%
9	熟練労働力の不足	10%



ロシアにおけるリスクトップ10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国における全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者：15人

また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2020年 ランキング	傾向
1	パンデミック発生（例：健康や労働力の問題、移動の制限）	53%	NEW	▲
2	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	40%	4 (32%)	▲
3	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、ブレグジット、ユーロ圏解体）	33%	1 (55%)	▼
4	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰）	27%	3 (36%)	▼
4	市場動向（例：変動性、競争の激化/新規参入、M&A、市場停滞、市場変動）	27%	2 (45%)	▼
4	政治リスク／暴力（例：政情不安、戦争、テロ、市民騒動、暴動、略奪）	27%	5 (23%)	▲
7	マクロ経済の動向（例：金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ）	13%	6 (18%)	▼
7	製品回収、品質管理、連続欠陥	13%	10 (9%)	▲
9	環境リスク（例：汚染）	7%	NEW	▲
9	火災／爆発	7%	6 (18%)	▼



スペインにおけるリスクトップ10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国における全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者：84人

また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2020年 ランキング	傾向
1	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰）	58%	1 (48%)	＝
2	パンデミック発生（例：健康や労働力の問題、移動の制限）	43%	NEW	▲
3	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	42%	2 (39%)	▼
4	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震、山林火災）	27%	3 (34%)	▼
5	火災／爆発	19%	5 (27%)	＝
6	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、ブレグジット、ユーロ圏解体）	18%	4 (29%)	▼
7	気候変動／天候の不安定化	15%	7 (20%)	＝
8	新技術（例：人工知能、自動運転車、3Dプリンティング、IoT、ナノテクノロジー、ブロックチェーンなどの影響）	13%	10 (10%)	▲
9	マクロ経済の動向（例：金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ）	12%	NEW	▲
9	市場動向（例：変動性、競争の激化/新規参入、M&A、市場停滞、市場変動）	12%	9 (11%)	＝



スウェーデンにおけるリスクトップ 10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国における全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者：20人

また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2020年 ランキング	傾向
1	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰）	55%	1 (60%)	○
2	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	45%	2 (40%)	○
3	市場動向（例：変動性、競争の激化/新規参入、M&A、市場停滞、市場変動）	35%	3 (27%)	○
3	パンデミック発生（例：健康や労働力の問題、移動の制限）	35%	NEW	▲
5	気候変動/天候の不安定化	25%	9 (13%)	▲
5	製品回収、品質管理、連続欠陥	25%	NEW	▲
7	火災/爆発	20%	3 (27%)	▼
8	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震、山林火災）	15%	NEW	▲
8	熟練労働力の不足	15%	3 (27%)	▼
10	新技術（例：人工知能、自動運転車、3Dプリンティング、IoT、ナノテクノロジー、ブロックチェーンなどの影響）	10%	6 (20%)	▼



スイスにおけるリスクトップ 10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国における全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者：85人

また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2020年 ランキング	傾向
1	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	58%	2 (56%)	▲
2	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰）	56%	1 (57%)	▼
3	パンデミック発生（例：健康や労働力の問題、移動の制限）	48%	NEW	▲
4	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、ブレグジット、ユーロ圏解体）	24%	3 (34%)	▼
5	火災/爆発	14%	6 (13%)	▲
6	市場動向（例：変動性、競争の激化/新規参入、M&A、市場停滞、市場変動）	13%	4 (25%)	▼
7	気候変動/天候の不安定化	12%	NEW	▲
8	マクロ経済の動向（例：金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ）	11%	6 (13%)	▼
8	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震、山林火災）	11%	8 (11%)	○
8	製品回収、品質管理、連続欠陥	11%	8 (11%)	○



英国におけるリスクトップ10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国における全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者：203人

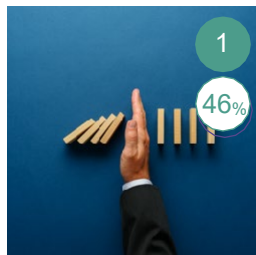
また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

1 新技術は、回答数では火災／爆発を上回る。

ランキング		割合 (%)	2020年 ランキング	傾向
1	パンデミック発生（例：健康や労働力の問題、移動の制限）	44%	NEW	▲
2	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰）	42%	1 (51%)	▼
3	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	41%	3 (29%)	＝
4	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、ブレグジット、ユーロ圏解体）	28%	2 (41%)	▼
5	市場動向（例：変動性、競争の激化/新規参入、M&A、市場停滞、市場変動）	25%	4 (26%)	▼
6	気候変動／天候の不安定化	17%	7 (14%)	▲
7	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震、山林火災）	13%	9 (11%)	▲
8	新技術（例：人工知能、自動運転車、3Dプリンティング、IoT、ナノテクノロジー、ブロックチェーンなどの影響） ¹	12%	5 (19%)	▼
9	火災／爆発	12%	8 (12%)	▼
10	レピュテーションやブランド価値の喪失（例：世論の批判）	10%	5 (19%)	▼



南北アメリカにおける最重要ビジネスリスク



2020: 2 (38%)
事業中断
(サプライチェーンの混乱を含む)



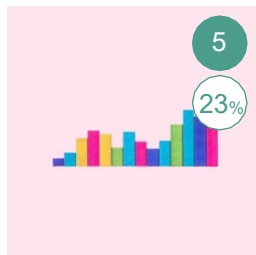
NEW
パンデミック発生
(例: 健康や労働力の問題、移動の制限)



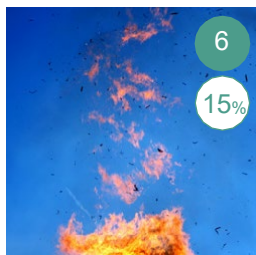
2020: 1 (41%)
サイバーインシデント
(例: サイバー犯罪、IT障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰)



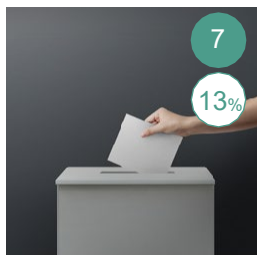
2020: 3 (31%)
自然災害
(例: 暴風雨、洪水、地震、山林火災)



2020: 4 (23%)
市場動向
(例: 変動性、競争の激化/新規参入、M&A、市場停滞、市場変動)



2020: 6 (22%)
火災/爆発



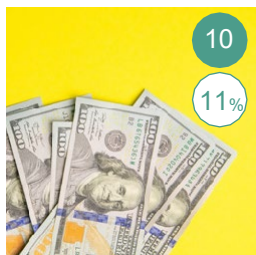
2020: 5 (22%)
法規制変化
(例: 貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、ブレグジット、ユーロ圏解体)



NEW
政治リスク/暴力
(例: 政情不安、戦争、テロ、市民騒動、暴動、略奪)



2020: 8 (16%)
気候変動/天候の不安定化



NEW
マクロ経済の動向
(例: 金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ)

出典: Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各地域における全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者: 540人

また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

NEW: 新たにトップ10に登場したリスク



ブラジルにおける リスクトップ10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国における全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者：59人

また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2020年 ランキング	傾向
1	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰）	47%	2 (41%)	⬆️
2	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	46%	1 (45%)	⬇️
3	パンデミック発生（例：健康や労働力の問題、移動の制限）	29%	NEW	⬆️
4	火災/爆発	24%	3 (31%)	⬇️
5	マクロ経済の動向（例：金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ）	20%	5 (18%)	⊖
6	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震、山林火災）	19%	4 (25%)	⬇️
7	気候変動/天候の不安定化	17%	NEW	⬆️
8	政治リスク/暴力（例：政情不安、戦争、テロ、市民騒動、暴動、略奪）	15%	NEW	⬆️
9	環境リスク（例：汚染）	14%	NEW	⬆️
9	市場動向（例：変動性、競争の激化/新規参入、M&A、市場停滞、市場変動）	14%	5 (18%)	⬇️



カナダにおける リスクトップ10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国における全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者：76人

また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2020年 ランキング	傾向
1	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	47%	1 (43%)	⊖
2	パンデミック発生（例：健康や労働力の問題、移動の制限）	41%	NEW	⬆️
3	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰）	37%	2 (36%)	⬇️
4	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震、山林火災）	24%	4 (29%)	⊖
5	市場動向（例：変動性、競争の激化/新規参入、M&A、市場停滞、市場変動）	22%	6 (18%)	⬆️
6	熟練労働力の不足	14%	8 (14%)	⬆️
7	政治リスク/暴力（例：政情不安、戦争、テロ、市民騒動、暴動、略奪）	13%	NEW	⬆️
7	火災/爆発	13%	8 (14%)	⬆️
9	気候変動/天候の不安定化	11%	4 (29%)	⬇️
9	マクロ経済の動向（例：金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ）	11%	NEW	⬆️



コロンビアにおけるリスクトップ10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国における全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者：20人

また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2020年 ランキング	傾向
1	パンデミック発生（例：健康や労働力の問題、移動の制限）	65%	NEW	▲
2	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	30%	1 (35%)	▼
24	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰）	30%	4 (24%)	▲
4	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震、山林火災）	25%	1 (35%)	▼
5	盗難、詐欺、腐敗	25%	4 (24%)	＝
6	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、ブレグジット、ユーロ圏解体）	20%	1 (35%)	▼
6	市場動向（例：変動性、競争の激化/新規参入、M&A、市場停滞、市場変動）	20%	8 (18%)	▲
6	政治リスク/暴力（例：政情不安、戦争、テロ、市民騒動、暴動、略奪）	20%	NEW	▲
9	レピュテーションやブランド価値の喪失（例：世論の批判）	10%	8 (18%)	▼
9	マクロ経済の動向（例：金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ）	10%	4 (24%)	▼



米国におけるリスクトップ10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国における全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者：360人

また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

1 法規制変化は、実回答数では火災/爆発を上回ります。

2 気候変動は、実回答数では政治リスク/暴力を上回ります。

ランキング		割合 (%)	2020年 ランキング	傾向
1	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	46%	2 (37%)	▲
2	パンデミック発生（例：健康や労働力の問題、移動の制限）	41%	NEW	▲
3	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰）	33%	1 (43%)	▼
4	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震、山林火災）	27%	3 (32%)	▼
5	市場動向（例：変動性、競争の激化/新規参入、M&A、市場停滞、市場変動） ¹	25%	4 (24%)	▼
6	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、ブレグジット、ユーロ圏解体）	14%	5 (23%)	▼
7	火災/爆発	14%	6 (20%)	▼
8	気候変動/天候の不安定化 ²	12%	7 (16%)	▼
9	政治リスク/暴力（例：政情不安、戦争、テロ、市民騒動、暴動、略奪）	12%	NEW	▲
10	熟練労働力の不足	11%	9 (16%)	▼



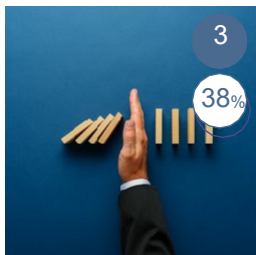
アジア太平洋地域における最重要ビジネスリスク



⊖ 2020: 1 (35%)
サイバーインシデント
(例: サイバー犯罪、IT 障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰)



⬆️ **NEW**
パンデミック発生
(例: 健康や労働力の問題、移動の制限)



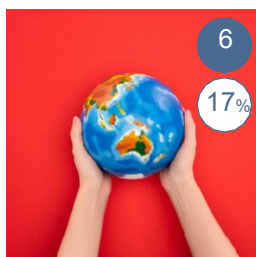
⬆️ 2020: 2 (34%)
事業中断
(サプライチェーンの混乱を含む)



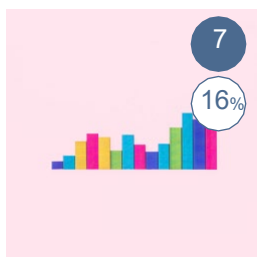
⊖ 2020: 4 (23%)
自然災害
(例: 暴風雨、洪水、地震、山林火災)



⊖ 2020: 5 (22%)
法規制変化
(例: 貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、ブレグジット、ユーロ圏解体)



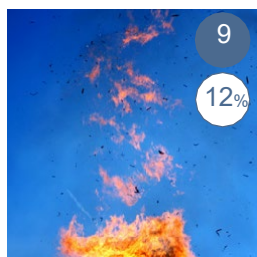
⬆️ 2020: 3 (25%)
気候変動/天候の不安定化



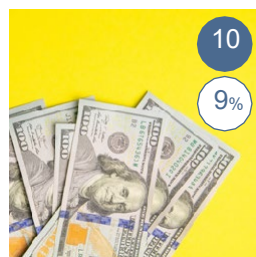
⬆️ 2020: 6 (18%)
市場動向
(例: 変動性、競争の激化/新規参入、M&A、市場停滞、市場変動)



⊖ 2020: 8 (15%)
新技術
(例: 人工知能、自動運転車、3D プリンティング、IoT、ナノテクノロジー、ブロックチェーンなどの影響)



⬆️ 2020: 7 (17%)
火災/爆発



⬆️ **NEW**
マクロ経済の動向
(例: 金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ)

出典: Allianz Global Corporate & Specialty.

数字は、そのリスクが選択された頻度を各地域における全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者: 324 人

また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

NEW: 新たにトップ10に登場したリスク



オーストラリアにおけるリスクトップ10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国における全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者：55人

また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2020年 ランキング	傾向
1	パンデミック発生（例：健康や労働力の問題、移動の制限）	45%	NEW	▲
2	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	42%	5 (26%)	▲
3	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、ブレグジット、ユーロ圏解体）	38%	1 (41%)	▼
3	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰）	38%	2 (36%)	▼
5	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震、山林火災）	24%	6 (23%)	▲
6	気候変動/天候の不安定化	22%	3 (33%)	▼
7	市場動向（例：変動性、競争の激化/新規参入、M&A、市場停滞、市場変動）	20%	3 (33%)	▼
8	マクロ経済の動向（例：金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ）	13%	9 (11%)	▲
9	新技術（例：人工知能、自動運転車、3Dプリンティング、IoT、ナノテクノロジー、ブロックチェーンなどの影響）	11%	8 (13%)	▼
10	火災/爆発	7%	NEW	▲



中国におけるリスクトップ10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国における全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者：42人

また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2020年 ランキング	傾向
1	パンデミック発生（例：健康や労働力の問題、移動の制限）	36%	7 (18%)	▲
2	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	33%	1 (30%)	▼
2	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、ブレグジット、ユーロ圏解体）	33%	9 (16%)	▲
4	市場動向（例：変動性、競争の激化/新規参入、M&A、市場停滞、市場変動）	29%	3 (24%)	▼
5	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震、山林火災）	26%	2 (26%)	▼
6	火災/爆発	19%	7 (18%)	▲
6	新技術（例：人工知能、自動運転車、3Dプリンティング、IoT、ナノテクノロジー、ブロックチェーンなどの影響）	19%	5 (20%)	▼
8	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰）	17%	3 (24%)	▼
8	レピュテーションやブランド価値の喪失（例：世論の批判）	17%	NEW	▲
10	製品回収、品質管理、連続欠陥	12%	9 (16%)	▼



香港におけるリスクトップ10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国における全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者：23人

また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2020年 ランキング	傾向
1	パンデミック発生（例：健康や労働力の問題、移動の制限）	65%	NEW	▲
2	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震、山林火災）	39%	5 (24%)	▲
3	政治リスク／暴力（例：政情不安、戦争、テロ、市民騒動、暴動、略奪）	35%	1 (39%)	▼
4	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	22%	3 (27%)	▼
4	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、ブレグジット、ユーロ圏解体）	22%	2 (30%)	▼
4	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰）	22%	7 (15%)	▲
7	火災／爆発	17%	7 (15%)	＝
7	マクロ経済の動向（例：金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ）	17%	NEW	▲
7	市場動向（例：変動性、競争の激化/新規参入、M&A、市場停滞、市場変動）	17%	5 (24%)	▼
10	盗難、詐欺、腐敗	13%	NEW	▲



インドにおけるリスクトップ10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国における全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者：82人

また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2020年 ランキング	傾向
1	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰）	56%	1 (49%)	＝
2	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	39%	3 (30%)	▲
3	パンデミック発生（例：健康や労働力の問題、移動の制限）	38%	NEW	▲
4	気候変動／天候の不安定化	24%	2 (30%)	▼
5	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、ブレグジット、ユーロ圏解体）	21%	4 (23%)	▼
6	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震、山林火災）	17%	5 (18%)	▼
7	レピュテーションやブランド価値の喪失（例：世論の批判）	11%	7 (15%)	＝
8	マクロ経済の動向（例：金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ）	11%	NEW	▲
9	市場動向（例：変動性、競争の激化/新規参入、M&A、市場停滞、市場変動）	11%	6 (17%)	▼
10	新技術（例：人工知能、自動運転車、3Dプリンティング、IoT、ナノテクノロジー、ブロックチェーンなどの影響）	10%	9 (10%)	▼



日本におけるリスクトップ10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国における全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者：49人

また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2020年 ランキング	傾向
1	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰）	47%	3 (37%)	▲
1	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震、山林火災）	47%	1 (51%)	●
3	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	37%	2 (49%)	▼
4	パンデミック発生（例：健康や労働力の問題、移動の制限）	33%	NEW	▲
5	市場動向（例：変動性、競争の激化/新規参入、M&A、市場停滞、市場変動）	16%	9 (6%)	▲
6	新技術（例：人工知能、自動運転車、3Dプリンティング、IoT、ナノテクノロジー、ブロックチェーンなどの影響）	14%	6 (16%)	●
7	気候変動/天候の不安定化	12%	4 (34%)	▼
8	火災/爆発	10%	7 (10%)	▼
9	熟練労働力の不足	8%	NEW	▲
10	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、ブレグジット、ユーロ圏解体）	6%	5 (18%)	▼



シンガポールにおけるリスクトップ10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国における全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者：30人

また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2020年 ランキング	傾向
1	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	53%	1 (40%)	●
2	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰）	47%	2 (37%)	●
3	パンデミック発生（例：健康や労働力の問題、移動の制限）	43%	NEW	▲
4	気候変動/天候の不安定化	27%	4 (24%)	●
5	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、ブレグジット、ユーロ圏解体）	17%	3 (25%)	▼
6	火災/爆発	13%	6 (17%)	●
6	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震、山林火災）	13%	8 (16%)	▲
6	新技術（例：人工知能、自動運転車、3Dプリンティング、IoT、ナノテクノロジー、ブロックチェーンなどの影響）	13%	7 (16%)	▲
9	市場動向（例：変動性、競争の激化/新規参入、M&A、市場停滞、市場変動）	10%	9 (15%)	●
10	製品回収、品質管理、連続欠陥	10%	NEW	▲



韓国におけるリスクトップ10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国における全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者：20人

また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2020年 ランキング	傾向
1	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰）	30%	1 (30%)	⊖
1	火災／爆発	30%	3 (29%)	⬆
1	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震、山林火災）	30%	5 (19%)	⬆
4	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	25%	4 (25%)	⊖
5	気候変動／天候の不安定化	20%	NEW	⬆
6	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、ブレグジット、ユーロ圏解体）	15%	7 (17%)	⬆
6	環境リスク（例：汚染）	15%	9 (13%)	⬆
6	新技術（例：人工知能、自動運転車、3Dプリンティング、IoT、ナノテクノロジー、ブロックチェーンなどの影響）	15%	5 (19%)	⬇
6	パンデミック発生（例：健康や労働力の問題、移動の制限）	15%	NEW	⬆
6	製品回収、品質管理、連続欠陥	15%	8 (16%)	⬆



アフリカ／中東における最重要ビジネスリスク

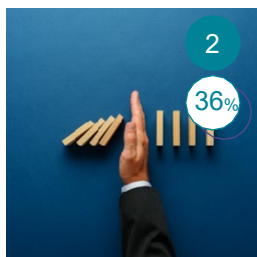


1
41%

▲ NEW

パンデミック発生¹

(例：健康や労働力の問題、移動の制限)



2
36%

▼ 2020: 1 (31%)

事業中断

(サプライチェーンの混乱を含む)

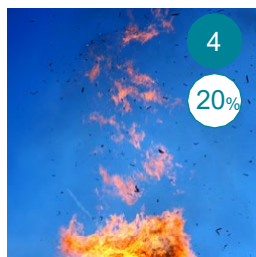


3
33%

▼ 2020: 2 (30%)

サイバーインシデント

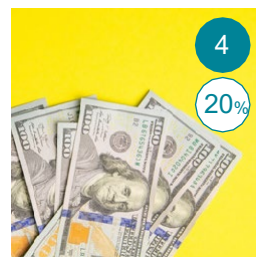
(例：サイバー犯罪、IT障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰)



4
20%

▲ 2020: 5 (23%)

火災／爆発



4
20%

○ 2020: 4 (25%)

マクロ経済の動向

(例：金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ)



6
19%

▲ 2020: 9 (17%)

政治リスク／暴力

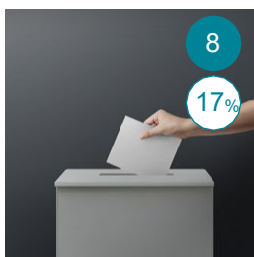
(例：政情不安、戦争、テロ、市民騒動、暴動、略奪)



7
17%

▲ 2020: 8 (20%)

盗難、詐欺、腐敗²



8
17%

▼ 2020: 3 (27%)

法規制変化

(例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、ブレグジット、ユーロ圏解体)



9
15%

▼ 2020: 6 (21%)

市場動向

(例：変動性、競争の激化/新規参入、M&A、市場停滞、市場変動)



10
11%

▼ 2020: 7 (21%)

基幹インフラの破綻

(例：電力供給の混乱)

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各地域における全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者：627人

また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

NEW：新たにトップ10に登場したリスク

- 1 パンデミック発生は、実回答数では事業中断を上回ります。
- 2 窃盗・詐欺・汚職は、実回答数では法規制変化を上回ります。



カメルーンにおけるリスクトップ10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国における全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者：32人

また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2020年 ランキング	傾向
1	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	38%	2 (27%)	▲
2	盗難、詐欺、腐敗	34%	2 (27%)	○
3	火災／爆発	28%	2 (27%)	▼
3	パンデミック発生（例：健康や労働力の問題、移動の制限）	28%	NEW	▲
5	市場動向（例：変動性、競争の激化/新規参入、M&A、市場停滞、市場変動）	25%	2 (27%)	▼
6	環境リスク（例：汚染）	19%	9 (13%)	▲
7	基幹インフラの破綻（例：電力供給の混乱）	16%	2 (27%)	▼
8	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、ブレグジット、ユーロ圏解体）	13%	7 (20%)	▼
8	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震、山林火災）	13%	NEW	▲
10	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰）	9%	9 (13%)	▼



ガーナにおけるリスクトップ10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国における全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者：30人

また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2020年 ランキング	傾向
1	マクロ経済の動向（例：金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ）	40%	1 (41%)	○
1	火災／爆発	40%	NEW	▲
3	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	37%	4 (18%)	▲
4	パンデミック発生（例：健康や労働力の問題、移動の制限）	30%	NEW	▲
5	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰）	23%	4 (18%)	▼
5	盗難、詐欺、腐敗	23%	NEW	▲
7	市場動向（例：変動性、競争の激化/新規参入、M&A、市場停滞、市場変動）	20%	1 (41%)	▼
8	気候変動／天候の不安定化	13%	4 (18%)	▼
8	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震、山林火災）	13%	4 (18%)	▼
8	政治リスク／暴力（例：政情不安、戦争、テロ、市民騒動、暴動、略奪）	13%	4 (18%)	▼



NEW : コートジボワールにおけるリスクトップ 10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国における全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者：32人

また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)
1	政治リスク／暴力（例：政情不安、戦争、テロ、市民騒動、暴動、略奪）	50%
2	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	47%
3	パンデミック発生（例：健康や労働力の問題、移動の制限）	44%
4	火災／爆発	28%
5	環境リスク（例：汚染）	16%
6	レピュテーションやブランド価値の喪失（例：世論の批判）	13%
7	気候変動／天候の不安定化	9%
7	基幹インフラの破綻（例：電力供給の混乱）	9%
7	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT 障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰）	9%
7	マクロ経済の動向（例：金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ）	9%



NEW : ケニアにおけるリスクトップ 10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国における全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者：18人

また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)
1	パンデミック発生（例：健康や労働力の問題、移動の制限）	56%
2	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	33%
2	市場動向（例：変動性、競争の激化/新規参入、M&A、市場停滞、市場変動）	33%
4	気候変動／天候の不安定化	28%
5	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT 障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰）	22%
5	マクロ経済の動向（例：金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ）	22%
5	盗難、詐欺、腐敗	22%
8	新技術（例：人工知能、自動運転車、3D プリンティング、IoT、ナノテクノロジー、ブロックチェーンなどの影響）	17%
9	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、ブレグジット、ユーロ圏解体）	11%
9	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震、山林火災）	11%



NEW : モロッコにおけるリスクトップ10

出典 : Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国における全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者 : 24 人

また、リスクは最大で 3 つまで選択可能であることから、数字を合算しても 100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)
1	パンデミック発生 (例: 健康や労働力の問題、移動の制限)	58%
2	市場動向 (例: 変動性、競争の激化/新規参入、M&A、市場停滞、市場変動)	42%
2	事業中断 (サプライチェーンの混乱を含む)	38%
4	火災/爆発	33%
5	サイバーインシデント (例: サイバー犯罪、IT 障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰)	21%
5	マクロ経済の動向 (例: 金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ)	21%
7	自然災害 (例: 暴風雨、洪水、地震、山林火災)	17%
8	レピュテーションやブランド価値の喪失 (例: 世論の批判)	13%
8	盗難、詐欺、腐敗	13%
10	法規制変化 (例: 貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、ブレグジット、ユーロ圏解体)	4%



ナイジェリアにおけるリスクトップ10

出典 : Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国における全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者 : 193 人

また、リスクは最大で 3 つまで選択可能であることから、数字を合算しても 100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2020 年 ランキング	傾向
1	パンデミック発生 (例: 健康や労働力の問題、移動の制限)	38%	NEW	▲
2	サイバーインシデント (例: サイバー犯罪、IT 障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰)	32%	8 (22%)	▲
3	マクロ経済の動向 (例: 金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ)	31%	1 (36%)	▼
4	事業中断 (サプライチェーンの混乱を含む)	30%	3 (26%)	▼
5	政治リスク/暴力 (例: 政情不安、戦争、テロ、市民騒動、暴動、略奪)	26%	9 (16%)	▲
6	盗難、詐欺、腐敗	22%	2 (34%)	▼
7	火災/爆発	19%	7 (23%)	=
8	法規制変化 (例: 貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、ブレグジット、ユーロ圏解体)	17%	5 (24%)	▼
9	レピュテーションやブランド価値の喪失 (例: 世論の批判)	13%	NEW	▲
10	市場動向 (例: 変動性、競争の激化/新規参入、M&A、市場停滞、市場変動)	12%	4 (25%)	▼



NEW : セネガルにおけるリスクトップ10

出典 : Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国における全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者 : 21人

また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)
1	火災/爆発	76%
2	事業中断 (サプライチェーンの混乱を含む)	48%
3	パンデミック発生 (例: 健康や労働力の問題、移動の制限)	38%
4	盗難、詐欺、腐敗	24%
5	マクロ経済の動向 (例: 金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ)	19%
6	市場動向 (例: 変動性、競争の激化/新規参入、M&A、市場停滞、市場変動)	19%
7	自然災害 (例: 暴風雨、洪水、地震、山林火災)	14%
8	サイバーインシデント (例: サイバー犯罪、IT 障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰)	10%
9	気候変動/天候の不安定化	5%
9	基幹インフラの破綻 (例: 電力供給の混乱)	5%



南アフリカにおけるリスクトップ10

出典 : Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国における全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者 : 207人

また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

1 政治リスク/暴力は、実回答数では基幹インフラの破綻を上回ります。

ランキング		割合 (%)	2020年 ランキング	傾向
1	サイバーインシデント (例: サイバー犯罪、IT 障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰)	48%	1 (46%)	⊖
2	事業中断 (サプライチェーンの混乱を含む)	39%	2 (40%)	⊖
3	パンデミック発生 (例: 健康や労働力の問題、移動の制限)	29%	NEW	⬆️
4	法規制変化 (例: 貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、ブレグジット、ユーロ圏解体)	24%	3 (29%)	⬇️
5	政治リスク/暴力 (例: 政情不安、戦争、テロ、市民騒動、暴動、略奪) ¹	18%	NEW	⬆️
6	基幹インフラの破綻 (例: 電力供給の混乱)	18%	5 (23%)	⬇️
7	気候変動/天候の不安定化	14%	6 (19%)	⬇️
8	新技術 (例: 人工知能、自動運転車、3Dプリンティング、IoT、ナノテクノロジー、ブロックチェーンなどの影響)	13%	8 (15%)	⊖
9	自然災害 (例: 暴風雨、洪水、地震、山林火災)	12%	9 (13%)	⊖
9	熟練労働力の不足	12%	NEW	⬆️

業種別の最重要ビジネスリスク



農業におけるリスクトップ5

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。
数字は、そのリスクが選択された頻度を産業セクターにおける全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者：32人

また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2020年 ランキング	傾向
1	気候変動/天候の不安定化	41%	1 (45%)	⊖
2	市場動向 (例：変動性、競争の激化/新規参入、M&A、市場停滞、市場変動)	31%	NEW	⊕
3	事業中断 (サプライチェーンの混乱を含む)	28%	5 (26%)	⊕
4	法規制変化 (例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、ブレグジット、ユーロ圏解体)	25%	3 (31%)	⊖
5	火災/爆発	22%	4 (27%)	⊖



航空、航空宇宙、防衛産業におけるリスクトップ5

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。
数字は、そのリスクが選択された頻度を産業セクターにおける全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者：78人

また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2020年 ランキング	傾向
1	パンデミック発生 (例：健康や労働力の問題、移動の制限)	62%	NEW	⊕
2	事業中断 (サプライチェーンの混乱を含む)	41%	2 (36%)	⊖
3	サイバーインシデント (例：サイバー犯罪、IT 障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰)	35%	1 (40%)	⊖
4	市場動向 (例：変動性、競争の激化/新規参入、M&A、市場停滞、市場変動)	31%	4 (25%)	⊖
5	自然災害 (例：暴風雨、洪水、地震、山林火災)	15%	NEW	⊕



化学、製薬、バイオ医薬品におけるリスクトップ5

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。
数字は、そのリスクが選択された頻度を産業セクターにおける全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者：53人

また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2020年 ランキング	傾向
1	事業中断 (サプライチェーンの混乱を含む)	66%	1 (67%)	⊖
2	サイバーインシデント (例：サイバー犯罪、IT 障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰)	49%	2 (36%)	⊖
3	パンデミック発生 (例：健康や労働力の問題、移動の制限)	34%	NEW	⊕
4	法規制変化 (例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、ブレグジット、ユーロ圏解体)	21%	3 (33%)	⊖
4	火災/爆発	21%	5 (18%)	⊕

NEW :
新たにトップ10に登場したリスク



消費財におけるリスクトップ5

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。
数字は、そのリスクが選択された頻度を産業セクターにおける全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者：42人

また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2020年 ランキング	傾向
1	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	38%	2 (32%)	▲
1	パンデミック発生（例：健康や労働力の問題、移動の制限）	38%	NEW	▲
3	マクロ経済の動向（例：金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ）	21%	NEW	▲
3	市場動向（例：変動性、競争の激化/新規参入、M&A、市場停滞、市場変動）	21%	3 (29%)	○
5	気候変動／天候の不安定化	19%	NEW	▲



エンジニアリング、建設、不動産におけるリスクトップ5

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。
数字は、そのリスクが選択された頻度を産業セクターにおける全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者：119人

また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2020年 ランキング	傾向
1	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	44%	2 (36%)	▲
2	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震、山林火災）	35%	1 (38%)	▼
3	パンデミック発生（例：健康や労働力の問題、移動の制限）	35%	NEW	▲
4	火災／爆発	32%	3 (34%)	▼
5	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰）	21%	4 (42%)	▼



エンターテインメントとメディアにおけるリスクトップ5

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。
数字は、そのリスクが選択された頻度を産業セクターにおける全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者：54人

また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2020年 ランキング	傾向
1	パンデミック発生（例：健康や労働力の問題、移動の制限）	56%	NEW	▲
2	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	37%	2 (35%)	○
2	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰）	37%	3 (29%)	▲
4	レピュテーションやブランド価値の喪失（例：世論の批判）	20%	1 (39%)	▼
5	市場動向（例：変動性、競争の激化/新規参入、M&A、市場停滞、市場変動）	15%	4 (24%)	▼



金融サービスにおけるリスクトップ5

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。
数字は、そのリスクが選択された頻度を産業セクターにおける全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。
回答者：931人
また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2020年 ランキング	傾向
1	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT 障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰）	47%	1 (46%)	⊖
2	パンデミック発生（例：健康や労働力の問題、移動の制限）	40%	NEW	⬆️
3	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	31%	4 (24%)	⬆️
4	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、ブレグジット、ユーロ圏解体）	26%	2 (33%)	⬇️
5	マクロ経済の動向（例：金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ）	19%	NEW	⬆️



食品／飲料（製造と供給）におけるリスクトップ5

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。
数字は、そのリスクが選択された頻度を産業セクターにおける全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。
回答者：43人
また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2020年 ランキング	傾向
1	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	53%	1 (49%)	⊖
2	パンデミック発生（例：健康や労働力の問題、移動の制限）	33%	NEW	⬆️
3	火災／爆発	30%	4 (29%)	⬆️
4	市場動向（例：変動性、競争の激化/新規参入、M&A、市場停滞、市場変動）	26%	NEW	⬆️
5	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT 障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰）	23%	NEW	⬆️



政府／公益事業（ヘルスケアを含む）におけるリスクトップ5

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。
数字は、そのリスクが選択された頻度を産業セクターにおける全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。
回答者：30人
また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2020年 ランキング	傾向
1	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT 障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰）	37%	1 (39%)	⊖
1	パンデミック発生（例：健康や労働力の問題、移動の制限）	37%	NEW	⬆️
3	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、ブレグジット、ユーロ圏解体）	30%	4 (21%)	⬆️
4	政治リスク／暴力（例：政情不安、戦争、テロ、市民騒動、暴動、略奪）	20%	NEW	⬆️
5	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	17%	NEW	⬆️



ホスピタリティ、レジャー、観光におけるリスクトップ5

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。
数字は、そのリスクが選択された頻度を産業セクターにおける全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者：35人

また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2020年 ランキング	傾向
1	パンデミック発生（例：健康や労働力の問題、移動の制限）	66%	NEW	▲
2	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	46%	2 (44%)	○
3	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震、山林火災）	43%	1 (50%)	▼
4	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、ブレグジット、ユーロ圏解体）	14%	NEW	▲
4	気候変動／天候の不安定化	14%	NEW	▲



製造業（自動車を含む）におけるリスクトップ5

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。
数字は、そのリスクが選択された頻度を産業セクターにおける全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者：136人

また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2020年 ランキング	傾向
1	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	63%	1 (60%)	○
2	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰）	41%	2 (34%)	○
3	パンデミック発生（例：健康や労働力の問題、移動の制限）	32%	NEW	▲
4	火災／爆発	26%	3 (29%)	▼
5	市場動向（例：変動性、競争の激化/新規参入、M&A、市場停滞、市場変動）	19%	NEW	▲



海上／海運におけるリスクトップ5

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。
数字は、そのリスクが選択された頻度を産業セクターにおける全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者：70人

また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2020年 ランキング	傾向
1	パンデミック発生（例：健康や労働力の問題、移動の制限）	51%	NEW	▲
2	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	36%	4 (29%)	▲
3	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震、山林火災）	27%	2 (34%)	▼
4	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰）	26%	3 (31%)	▼
5	市場動向（例：変動性、競争の激化/新規参入、M&A、市場停滞、市場変動）	24%	NEW	▲



NEW：鉱業におけるリスクトップ5

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。
数字は、そのリスクが選択された頻度を産業セクターにおける全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。
回答者：17人
また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)
1	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	41%
2	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、ブレグジット、ユーロ圏解体）	29%
2	環境リスク（例：汚染）	29%
2	パンデミック発生（例：健康や労働力の問題、移動の制限）	29%
5	火災／爆発	24%



石油／ガスにおけるリスクトップ5

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。
数字は、そのリスクが選択された頻度を産業セクターにおける全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。
回答者：51人
また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2020年 ランキング	傾向
1	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	51	1 (48%)	
2	火災／爆発	39%	3 (36%)	▲
3	パンデミック発生（例：健康や労働力の問題、移動の制限）	25%	NEW	▲
4	気候変動／天候の不安定化	24%	5 (22%)	▲
4	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT 障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰）	24%	2 (39%)	▼



電力とユーティリティーにおけるリスクトップ5

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。
数字は、そのリスクが選択された頻度を産業セクターにおける全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。
回答者：49人
また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2020年 ランキング	傾向
1	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT 障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰）	51%	2 (35%)	▲
2	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	45%	1 (62%)	▼
3	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、ブレグジット、ユーロ圏解体）	27%	5 (25%)	▲
3	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震、山林火災）	27%	4 (28%)	▲
5	気候変動／天候の不安定化	24%	NEW	▲



専門職サービス（例：弁護士）におけるリスクトップ5

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。
数字は、そのリスクが選択された頻度を産業セクターにおける全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者：124人

また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2020年 ランキング	傾向
1	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰）	52%	1 (46%)	○
2	パンデミック発生（例：健康や労働力の問題、移動の制限）	40%	NEW	▲
3	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	25%	2 (32%)	▼
4	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、ブレグジット、ユーロ圏解体）	23%	4 (28%)	○
5	市場動向（例：変動性、競争の激化/新規参入、M&A、市場停滞、市場変動）	22%	5 (23%)	○



再生可能エネルギー産業におけるリスクトップ5

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。
数字は、そのリスクが選択された頻度を産業セクターにおける全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者：21人

また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2020年 ランキング	傾向
1	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	43%	1 (50%)	○
2	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震、山林火災）	38%	5 (23%)	▲
3	火災／爆発	29%	2 (32%)	▼
4	政治リスク／暴力（例：政情不安、戦争、テロ、市民騒動、暴動、略奪）	24%	NEW	▲
5	気候変動／天候の不安定化	19%	2 (32%)	▼



小売／卸売におけるリスクトップ5

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。
数字は、そのリスクが選択された頻度を産業セクターにおける全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者：57人

また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2020年 ランキング	傾向
1	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	54%	1 (53%)	○
2	パンデミック発生（例：健康や労働力の問題、移動の制限）	46%	NEW	▲
3	火災／爆発	33%	4 (22%)	▲
4	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰）	32%	2 (40%)	▼
5	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震、山林火災）	21%	3 (23%)	▼



テクノロジーにおけるリスクトップ5

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。
数字は、そのリスクが選択された頻度を産業セクターにおける全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。
回答者：57人
また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2020年 ランキング	傾向
1	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT 障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰）	61%	1 (57%)	⊖
2	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	44%	2 (42%)	⊖
3	パンデミック発生（例：健康や労働力の問題、移動の制限）	30%	NEW	⬆
4	新技術（例：人工知能、自動運転車、3Dプリンティング、IoT、ナノテクノロジー、ブロックチェーンなどの影響）	26%	3 (26%)	⬇
5	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、ブレグジット、ユーロ圏解体）	18%	5 (21%)	⊖



電気通信におけるリスクトップ5

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。
数字は、そのリスクが選択された頻度を産業セクターにおける全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。
回答者：34人
また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2020年 ランキング	傾向
1	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT 障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰）	71%	1 (75%)	⊖
2	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	38%	2 (46%)	⊖
3	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、ブレグジット、ユーロ圏解体）	26%	3 (25%)	⊖
3	市場動向（例：変動性、競争の激化/新規参入、M&A、市場停滞、市場変動）	26%	NEW	⬆
3	パンデミック発生（例：健康や労働力の問題、移動の制限）	26%	NEW	⬆



輸送業におけるリスクトップ5

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。
数字は、そのリスクが選択された頻度を産業セクターにおける全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。
回答者：54人
また、リスクは最大で3つまで選択可能であることから、数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2020年 ランキング	傾向
1	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	41%	1 (32%)	⊖
2	パンデミック発生（例：健康や労働力の問題、移動の制限）	39%	NEW	⬆
3	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT 障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰）	31%	2 (30%)	⬇
4	市場動向（例：変動性、競争の激化/新規参入、M&A、市場停滞、市場変動）	26%	4 (26%)	⊖
5	盗難、詐欺、腐敗	22%	NEW	⬆

企業規模別のトップリスク



大企業*のリスクトップ 10

* 年間収益 5 億ドル超

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各企業規模における全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者：1,234 人

また、リスクは最大で 3 つまで選択可能であることから、数字を合算しても 100%とはなりません。

1 事業中断は、実回答数ではサイバーインシデントを上回ります。

2 法規制変化は、実回答数では市場動向を上回ります。

ランキング		割合 (%)	2020 年 ランキング	傾向
1	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む） ¹	46%	1 (43%)	⊖
2	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT 障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰）	46%	2 (43%)	⊖
3	パンデミック発生（例：健康や労働力の問題、移動の制限）	38%	NEW	⬆️
3	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震、山林火災）	19%	4 (23%)	⊖
5	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、ブレグジット、ユーロ圏解体） ²	18%	3 (27%)	⬇️
6	市場動向（例：変動性、競争の激化/新規参入、M&A、市場停滞、市場変動）	18%	7 (18%)	⬆️
7	火災／爆発	16%	5 (20%)	⬇️
8	気候変動／天候の不安定化	15%	6 (18%)	⬇️
9	マクロ経済の動向（例：金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ）	12%	10 (10%)	⬆️
10	政治リスク／暴力（例：政情不安、戦争、テロ、市民騒動、暴動、略奪）	11%	NEW	⬆️

NEW：新たにトップ 10 に登場したリスク



中規模企業*のリスクトップ10

* 年間収益 2.5 億～5 億ドル

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各企業規模における全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者：495 人

また、リスクは最大で 3 つまで選択可能であることから、数字を合算しても 100%とはなりません。

1 火災／爆発は、実回答数では市場動向を上回ります。

ランキング		割合 (%)	2020 年 ランキング	傾向
1	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	44%	1 (37%)	⊖
2	パンデミック発生（例：健康や労働力の問題、移動の制限）	40%	NEW	⊕
3	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT 障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰）	34%	2 (36%)	⊖
4	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震、山林火災）	21%	5 (19%)	⊕
5	火災／爆発 ¹	20%	4 (22%)	⊖
6	市場動向（例：変動性、競争の激化/新規参入、M&A、市場停滞、市場変動）	20%	6 (19%)	⊖
7	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、ブレグジット、ユーロ圏解体）	16%	3 (25%)	⊖
8	気候変動／天候の不安定化	13%	7 (17%)	⊖
9	マクロ経済の動向（例：金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ）	12%	10 (10%)	⊕
10	政治リスク／暴力（例：政情不安、戦争、テロ、市民騒動、暴動、略奪）	11%	NEW	⊕



小規模企業*のリスクトップ10

* 年間収益 2.5 億ドル未満

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各企業規模における全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者：1,040 人

また、リスクは最大で 3 つまで選択可能であることから、数字を合算しても 100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2020 年 ランキング	傾向
1	パンデミック発生（例：健康や労働力の問題、移動の制限）	42%	NEW	⊕
2	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT 障害/機能停止、データ漏洩、罰金、処罰）	35%	1 (35%)	⊖
3	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	34%	3 (28%)	⊖
4	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、ブレグジット、ユーロ圏解体）	21%	2 (29%)	⊖
5	市場動向（例：変動性、競争の激化/新規参入、M&A、市場停滞、市場変動）	20%	4 (27%)	⊖
6	マクロ経済の動向（例：金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ）	15%	9 (14%)	⊕
7	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震、山林火災）	14%	5 (18%)	⊖
8	火災／爆発	13%	6 (17%)	⊖
9	政治リスク／暴力（例：政情不安、戦争、テロ、市民騒動、暴動、略奪）	12%	NEW	⊕
10	気候変動／天候の不安定化	11%	7 (15%)	⊖

お問い合わせ

詳しくは、お近くの Allianz Global Corporate & Specialty の
コミュニケーション・チームにお問い合わせください。

Asia Pacific

Wendy Koh
wendy.koh@allianz.com
+65 6395 3796

Central and Eastern Europe

Daniel Aschoff
daniel.aschoff@allianz.com
+49 89 3800 18900

Ibero/LatAm

Camila Corsini
camila.corsini@allianz.com
+55 11 3527 0235

Mediterranean/Africa

Florence Claret
florence.claret@allianz.com
+33 158 858863

North America

Sabrina Glavan
sabrina.glavan@agcs.allianz.com
+1 646 472 1510

UK, Middle East, Nordics

Ailsa Sayers
ailsa.sayers@allianz.com
+44 20 3451 3391

Lesiba Sethoga
lesiba.sethoga@allianz.com
+27 11 214 7948

Global

Hugo Kidston
hugo.kidston@allianz.com
+44 203 451 3891

Heidi Polke-Markmann
heidi.polke@allianz.com
+49 89 3800 14303

編集／制作チーム : Greg Dobie, Romina Heinig, Christina Hubmann, Damien Keg, Birgit Kressin,
Alejandra Larumbe, Heidi Polke-Markmann, Joel Whitehead.

デザイン : Kapusniak Design

詳しくは下記にお問い合わせください :

<mailto:agcs.communication@allianz.com>

Allianz Global Corporate & Specialty は下記にてフォローいただけます :



@AGCS_Insurance #ARB2021 and



LinkedIn

www.agcs.allianz.com

▼アリアンツ・リスクバロメーター2021年をダウンロード

免責条項及び著作権

Copyright © 2021 Allianz Global Corporate & Specialty SE. 無断複写・転載を禁じます。

本書に記載される内容は一般情報を提供することを目的としたものです。記載情報の正確さには万全を期しましたが、情報はその正確さに関する表明や保証を一切伴うことなく提供されたもので、Allianz Global Corporate & Specialty SE は記載の過ちや漏れについて一切の責任を負うものではありません。

Allianz Global Corporate & Specialty SE
Dieselstr.8, 85774 Unterfoehring, Munich, Germany

画像 : Adobe Stock/iStockPhoto

2021年1月